

# 【メールソフト設定変更方法】

～Windows Live メール 編～

メールソフトの設定方法についてご説明いたします。

画面は Windows 7 の Windows Live メールとなります。お使いのメールソフトと異なる場合は、これを参考に設定をお願いいたします。

※別途、「Thunderbird(サンダーバード) 編」もご用意しております。

1. メールソフトを起動します。 ※ここでは Windows Live メールです。
2. 画面上「アカウント」タブを選択し、「プロパティ」ボタンを押します。



3. [プロパティ]画面にて、「サーバー」タブを選択し以下の設定を行います。

## サーバー情報

受信メールサーバーの種類 : POP3  
受信メール (POP3) : mail.tiara.or.jp  
送信メール (SMTP) : mail.tiara.or.jp

## 受信メールサーバー

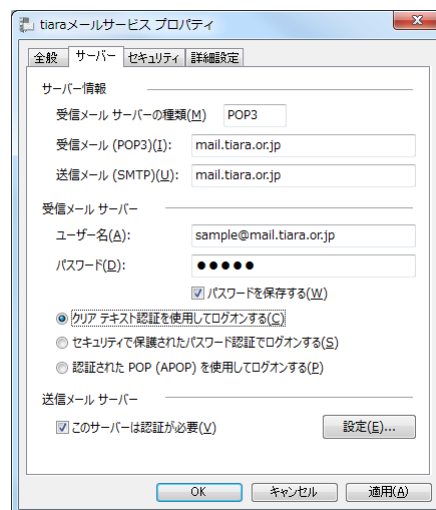
ユーザー名 : <mail アカウント>@mail.tiara.or.jp  
パスワード : <mail パスワード>

「パスワードを保存する」のチェック外す(推奨※)

「クリアテキスト認証を使用してログオンする」を選択

## 送信メールサーバー

「このサーバーは認証が必要」にチェック



※セキュリティを高めるため「パスワード」は保存しない設定を推奨します。この場合送受信の都度パスワードの入力を求められます。

4. 同じく[プロパティ]画面上の下部、[設定]ボタンを押し[送信メールサーバー]画面にて以下の設定を行います。設定ができれば[OK]ボタンを押します。

「次のアカウントとパスワードでログオンする」を選択

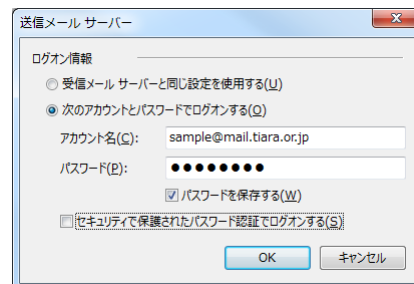
アカウント名 : <mail アカウント>@mail.tiara.or.jp

パスワード : <mail パスワード>

「パスワードを保存する」のチェックを外す(推奨※)

「セキュリティで保護されたパスワード認証でログオンする」の

チェックを外す



※セキュリティを高めるため「パスワード」は保存しない設定を推奨します。

この場合送受信の都度パスワードの入力を求められます。

5. [プロパティ]画面にて、「詳細設定」タブを選択し以下の設定を行います。設定ができれば[OK]ボタンを押します。

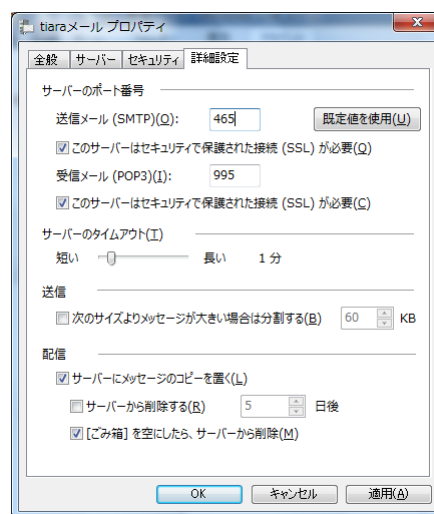
サーバーのポート番号

送信メール(SMTP) : 465

「このサーバーはセキュリティで保護された接続が必要」にチェック

受信メール(POP3) : 995

「このサーバーはセキュリティで保護された接続が必要」にチェック



設定はこれで完了です。

最後にメールの送受信の確認を行って問題が無いことを確認して下さい。

※送受信のテストを行う場合は、自分自身にメールを送ると簡単に確認ができます。